

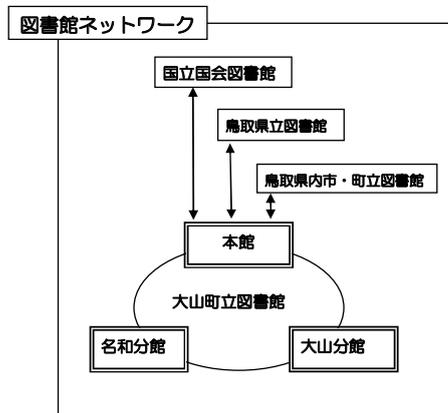
●図書館はくらしに役立つ図書館をめざしています

大山町立図書館では、病気についての情報を収集しやすくするために闘病記文庫を設立したり、地元のことがよくわかるよう郷土資料を充実させるなど、みなさんのくらしに役立つよう努力しています。

日々の生活の中で、調べもので困っているときは、図書館司書にご相談ください。

図書館に、所蔵がないときには、県立図書館・鳥取県内の各図書館から本を借りることができます。さらに鳥取県内に資料がないときでも、国立国会図書館から大山町立図書館まで、本を取り寄せて閲覧することもできます。(資料の複写を郵送していただけるサービスもあります。)

その他にも、いろいろなネットワークでお手伝いできます。ぜひご利用ください。



《図書館行事》

みんなで作業しよう

と き：7月5日(土) 10:00～11:00
 ところ：大山公民館
 牛乳パックとペットボトルを利用して、身の回りの小物を作ります。

大工さん遊び

と き：7月26日(土) 10:00～11:30
 ところ：町立図書館本館
 町の大工さんにノコギリ・トンカチの使い方を習って作業をします。定員20人。(申し込みは本館まで)

科学工作をしよう!

と き：8月2日(土) 10:00～11:30
 ところ：名和公民館

とっけきお話隊

あっつい夏のお話会

と き：8月3日(日) 10:30～11:00
 ところ：名和公民館

職員のおすすめの本

存在追憶 限りなき時の中に

高山辰雄／著 角川書店



美しい風景画を描き続けた東山魁夷が今年生誕100年を迎えました。この画家と同じ時期に活躍したのが、高山辰雄です。紹介したこの本は、生前インタビューをした内容を編集したのですが、高山の絵画に対する気高い姿勢を、言葉の端々から感じることができます。「私は人間が描きたい」「花びら1枚でも人間を表したい」と80年近く描き続けた彼の絵の中で、『食べる』という作品に魅かれます。人を優しく見つめることのできる本です。(ふ)

間が描きたい」「花びら1枚でも人間を表したい」と80年近く描き続けた彼の絵の中で、『食べる』という作品に魅かれます。人を優しく見つめることのできる本です。(ふ)

新着図書



のご案内

一般・文学

- ★ ダモイ遙かに／辺見じゅん
- ★ 愛しの座敷わらし／萩原浩
- ★ 腕貴探偵、残業中／西澤保彦
- ★ 踊る陰陽師／岩井三四二
- ★ 風花／川上弘美
- ★ 失くした記憶の物語／ガブリエル・ゼヴィン
- ★ 証人たち／ジョルジュ・シムノン
- ★ 消失 第3巻／高杉良
- ★ 楊令伝5／北方謙三
- ★ いのちのパレード／恩田陸
- ★ 群青に沈め／熊谷達也

エッセイ

- ★ 奇縁まんだら／瀬戸内寂聴
- ★ 「気づき」のチカラ／柳田邦男
- ★ 熟年革命／渡辺淳一
- ★ 「捨てる」生き方／浅野裕子

郷土

- ★ 鳥取県の無らい運動／鳥取県
- ★ 郷土出身文学者シリーズ4 河本緑石／波田野頌二郎

児童・絵本

- ★ 双眼鏡で星空を楽しむ本／藤井旭
- ★ しろくまのアンヨくん／角野栄子
- ★ そして、だれも・・・／星新一
- ★ 平和への想い／日本戦災遺族会
- ★ 流れ行く者／上橋菜穂子
- ★ カモメがくれた三かくの海／山下明夫
- ★ おばけのおはるさん／末吉暁子
- ★ かえるのピータン／どいかや
- ★ でんしゃのたび／間瀬なおかた
- ★ いけのおと／松岡達英
- ★ ともだちみつけた／森山京
- ★ ソルビム／ペ・ヒョンジュ